ALIENWARE® M11x モバイルマニュアル



メモ、注意、警告



メモ：コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。



注意：ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。



警告：物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

規制適合モデル：P06T　　規制適合タイプ：P06T001/P06T002

P/N：R8M4M　　Rev. A00　　2010 年 4 月

目次

Alienware ご購入のお客様へ

Alienware シリーズをお買い上げいただき、ありがとうございます。見識の高い、ハイパフォーマンス mobile ユーザーの皆様の数が増加の一途をたどっている中、お客様をその一員としてお迎えできることを非常に喜ばしく思っています。

お使いのマシンを作り上げた Alienware の技術者は、お客様の高度な技術 mobile が十分に発揮され、マシンのパフォーマンスの可能性が最大限に生かされることをお約束します。私たちは、「Build It As If It Were Your Own」（自分専用であるように作り上げる）という確固たる目的を持ってマシンを製作しています。Alienware の技術者は、お客様の新しいマシンが当社の非常に厳しい基準を満たすか、その基準を超えるまで休むことはありません。

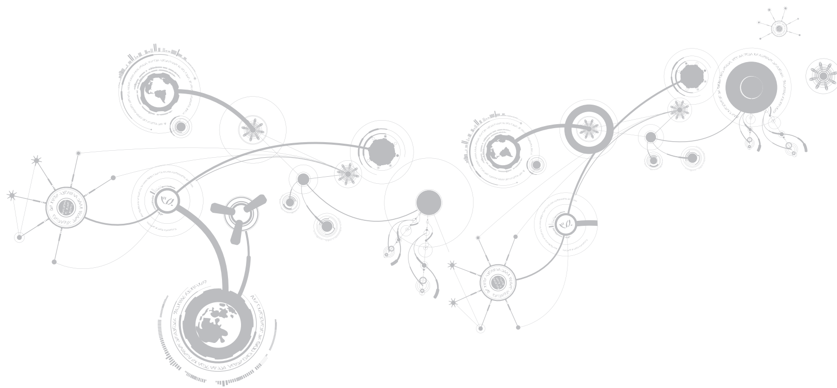
Alienware マシンは、お客様に最高レベルのパフォーマンスを享受していただけるよう、さまざまな方法でテストが行われます。標準的なバーンイン期間に加え、パフォーマンスの合成ベンチマークなど現実的ツールを使用した評価も実施されています。

私たちは、お客様の新しいハイパフォーマンス mobile の使用経験を是非共有させていただきたいと思います。ご質問や不明点がございましたら、ご遠慮なく電子メールまたは電話で Alienware にお問い合わせください。スタッフ全員が新しいテクノロジに対するお客様の熱意を共有しています。Alienware がお客様のためにマシンを作り上げるのを楽しんだように、お客様にも新しい mobile を楽しんでご利用いただければ幸いです。

敬具

Alienware スタッフ一同

第1章：ノートブックのセットアップ



ノートブックをセットアップする前に

Alienware® M11x をご購入いただき、ありがとうございました。

新しいノートブックを接続する前に、安全にお使いいただくための注意およびセットアップ手順をすべて参照してください。まず始めに、箱を慎重に開き、発送されたすべてのコンポーネントを取り出します。

ノートブック、またはコンポーネントをセットアップする前に、同梱の納品書でご注文のアイテムが揃っているかを確認し、配送中に起こり得る物理的損傷がないか、すべてのアイテムを点検してください。不足しているコンポーネント、または損傷しているアイテムは、商品受け取り後 5 日以内にカスタマーサービスへご連絡ください。商品受け取り後 5 日を過ぎてからの不足または損傷に関するご連絡には対応できません。確認対象となる最も一般的なアイテムは、次のとおりです。

- ノートブックおよび AC アダプタ（電源ケーブル付き）
- ノートブック底部の Microsoft CD キー
- モニタ（電源ケーブルおよびビデオケーブル付き。ただし、ビデオケーブルは注文された場合）
- キーボード（注文された場合）
- マウス（注文された場合）
- マルチメディアスピーカおよびサブウーハー（注文された場合）
- ジョイスティックコントローラ（注文された場合）

周辺機器ケーブルのノートブックへの接続に使用する小型のマイナスドライバまたはプラスドライバが必要な場合もあります。

製品マニュアルとメディア

Alienware® ノートブックに同梱のマニュアルは、新しいノートブックの機能を探求する過程において発生し得る多数の質問に対する回答を提供することを目的としています。必要に応じて技術情報または一般的な使用法をマニュアルで参照することで、将来発生し得る質問に回答したり、回答および解決策を見つけることもできます。ノートブックに同梱のメディアは、本マニュアルの一部の項で参照されており、特定のタスクを実行するために必要な場合があります。通常通り、テクニカルサポートスタッフがいつでもお手伝いいたします。

ノートブックの設置

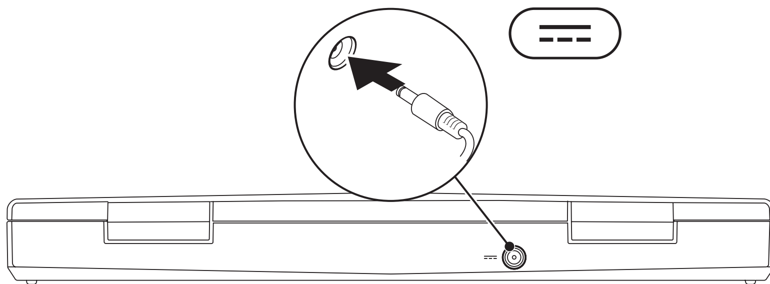
警告：ノートブックは、ラジエータまたは温風通気孔付近またはそれらの上に置かないでください。ノートブックをキャビネットに設置する場合は、十分な換気を確保できるようにしてください。ノートブックは、湿度の高い場所や、雨または水にさらされる可能性のある場所には置かないでください。いかなる種類の液体もノートブックにこぼしたり、ノートブックの内部に入らないようにしてください。

ノートブックを設置する際には、次の点に注意してください。

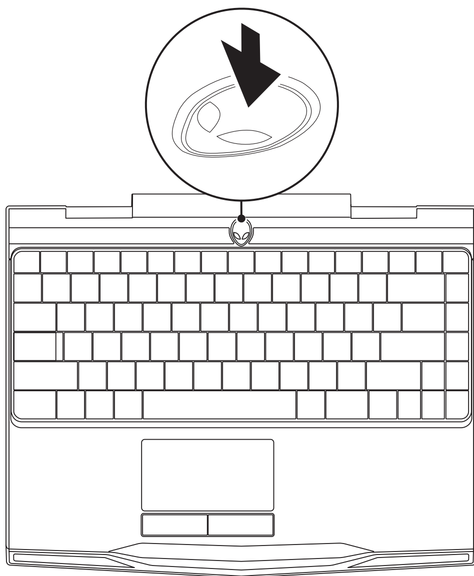
- 平らで安定した場所に設置します。
- 電源およびその他のケーブルコネクタが、ノートブックと壁または他のいかなる物体との間にも挟まれないようにしてください。
- ノートブックの前後または下の通気を妨げないようにします。
- ノートブック周辺には十分な場所を確保し、光学ドライブおよび他の外付けストレージドライブに容易にアクセスできるようにします。

AC アダプタの接続

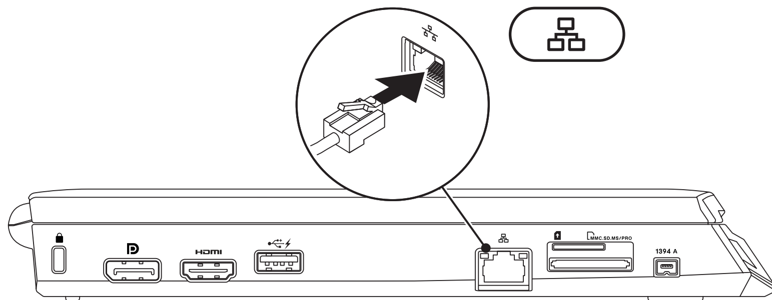
⚠ 警告：AC アダプタは世界各国のコンセントに適合しています。ただし、電源コネクタおよび電源タップは、国によって異なります。互換性のないケーブルを使用したり、ケーブルを不適切に電源タップまたはコンセントに接続したりすると、火災の原因になったり、装置に損傷を与えたりする恐れがあります。



コンピュータ上部の電源ボタンを押す



ネットワークケーブルを接続する（オプション）



Microsoft Windows のセットアップ

お使いのコンピュータには Microsoft® Windows® オペレーティングシステムが事前に設定されています。Windows を初めてセットアップするには画面に表示される手順に従ってください。これらの手順は必要なもので、完了に時間がかかる場合があります。Windows セットアップ画面にはライセンス契約の受諾、設定の選択、およびインターネット接続のセットアップなど、いくつかの手順が示されます。

注意：オペレーティングシステムのセットアッププロセスを妨げないようにしてください。プロセスを妨げるとコンピュータが使用不能になる場合があり、オペレーティングシステムを再インストールする必要があります。

メモ：お使いのコンピュータの最適パフォーマンスのため、**support.jp.dell.com** から、お使いのコンピュータ用の最新 BIOS およびドライバをダウンロードしてインストールすることをお勧めします。

メモ：オペレーティングシステムおよび機能に関する詳細は、**support.dell.com/MyNewDell** を参照してください。

メモ：Microsoft Windows をセットアップしたらすぐに完全なシステムバックアップを作成することをお勧めします。完全なシステムバックアップを作成するには、89 ページの「Dell DataSafe ローカルバックアップ」を参照してください。

インターネットへの接続（オプション）

有線接続のセットアップ

- ダイヤルアップ接続をお使いの場合は、インターネット接続をセットアップする前に、オプションの外付け USB モデムおよび壁の電話用差し込みに電話線を接続します。
- DSL、ケーブル、または衛星モデム接続をご利用の場合、セットアップ手順について、ご利用の ISP、または携帯電話サービスにお問い合わせください。

有線インターネット接続のセットアップを完了するには、18　ページの「インターネット接続のセットアップ」の手順に従ってください。

ワイヤレス接続のセットアップ

メモ：ワイヤレスルーターのセットアップに関しては、ルーターに同梱のマニュアルを参照してください。

ワイヤレスインターネット接続を使用する前に、ワイヤレスルーターに接続する必要があります。

ワイヤレスルーターへの接続のセットアップは、次の手順を実行してください。

1. お使いのコンピュータでワイヤレスが有効になっていることを確認します。
2. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
3. **Start**（スタート）→ **Control Panel**（コントロールパネル）とクリックします。
4. 検索ボックスに `network`（ネットワーク）と入力し、**Network and Sharing Center**（ネットワークと共有センター）→ **Connect to a network**（ネットワークへ接続）とクリックします。
5. 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

インターネット接続の設定

ISP および ISP が提供するオプションは国によって異なります。各国で利用可能なオプションについては、ご利用の ISP にお問い合わせください。

サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみてください。お使いの ISP に問い合わせてサービスステータスを確認するか、後から接続してみて下さい。

ISP の情報を用意しておきます。ISP の情報がわからない場合には、**Connect to the Internet**（インターネットの接続）ウィザードから情報を入手できます。

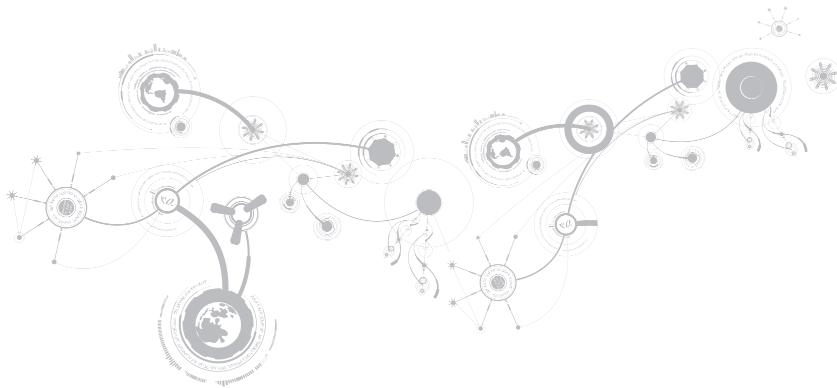
1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. **Start**（スタート）→ **Control Panel**（コントロールパネル）とクリックします。
3. 検索ボックスに `network`（ネットワーク）と入力し、**Network and Sharing Center**（ネットワークと共有センター）→ **Set up a new connection or Network**（新規接続またはネットワークのセットアップ）→ **Connect to the Internet**（インターネットへの接続）とクリックします。

   Connect to the Internet（インターネットの接続）ウィンドウが表示されます。

メモ：選択する接続の種類が分からない場合は、**Help me choose**（選択のヘルプ）をクリックするか、ご利用の ISP にお問い合わせください。

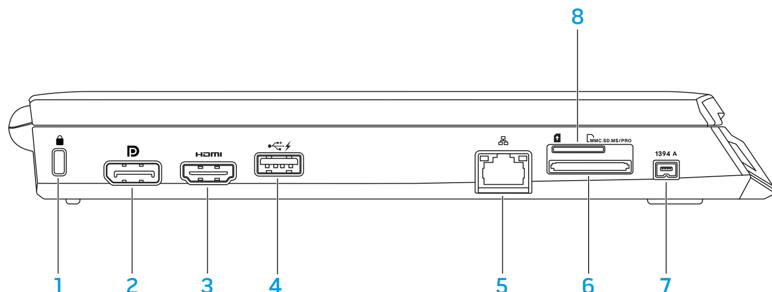
4. 画面の手順に従い、ISP から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。

第 2 章：ノートブックについて



本章では、さまざまな機能をよく理解できるように新しいノートブックの情報を提供し、ノートブックをすぐにお使いいただけるようにします。

左側面の機能



1 セキュリティケーブルスロット — 市販のセキュリティケーブルをコンピュータに取り付けます。

メモ：セキュリティケーブルを購入する前に、お使いのコンピュータのセキュリティケーブルスロットに合うことを確認してください。

2 DisplayPort コネクタ — お使いのコンピュータに、DisplayPort 付きの外付けモニタおよびプロジェクタを接続します。

3 HDMI コネクタ — マルチチャネルデジタルオーディオおよびビデオ信号両方をテレビに接続します。

メモ：スピーカが内蔵されていないモニタの場合は、ビデオ信号のみを読み取ります。

4 USB PowerShare 搭載 USB コネクタ – マウス、キーボード、プリンタ、外付けドライブ、または MP3 プレーヤーといった USB デバイスを接続します。

USB Powershare 機能では、コンピュータがオン / オフである時、またはスリープ状態の時に USB デバイスを充電することが可能になります。

メモ：特定の USB デバイスは、コンピュータが電源オフになっていたりスリープモードの時には、充電されない場合があります。この場合には、コンピュータをオンにしてデバイスを充電してください。

メモ：全体の駆動時間が残り 10 % だけになると、USB PowerShare は、自動的にシャットオフされます。

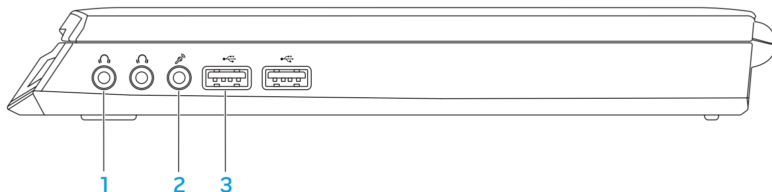
5 ネットワークコネクタ – お使いのコンピュータをネットワークまたはブロードバンドデバイスに接続します。

6 MMC.SD.MS/PRO 3-in-1 メディアカードリーダー – デジタルフォト、音楽、ビデオおよび文書を表示したり共有するための、素早く便利な方法を提供します。

7 1394 A IEEE 1394 A コネクタ – デジタルビデオカメラなどの、高速シリアルマルチメディアデバイスを接続します。

8 SIM カードスロット – インターネットをブラウズしたり、E-メールをチェック、および仮想プライベートネットワークに接続するために、Subscriber Identity Module（SIM）を取り付けることができます。インターネットにアクセスするには、お使いの携帯電話サービスプロバイダのネットワーク内にいる必要があります。

右側面の機能



1 オーディオ出力 / ヘッドフォンコネクタ（2）— ヘッドフォン、パワードスピーカまたはサウンドシステムを接続します。

2 オーディオ入力 / マイクコネクタ — オーディオプログラムで使用するマイクまたは入力信号に接続します。

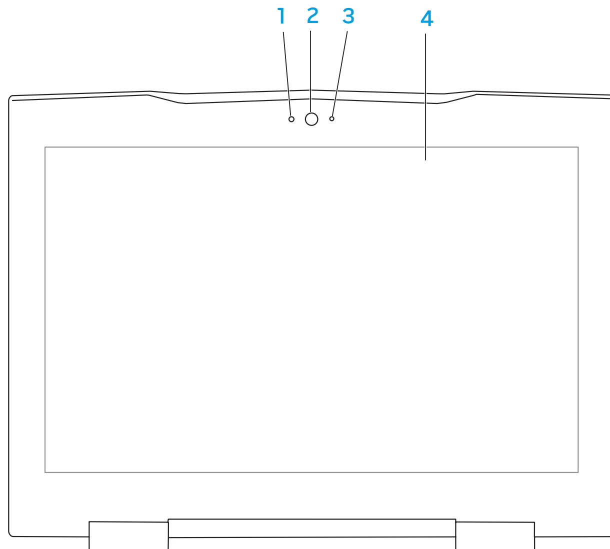
3 USB コネクタ（2）— マウス、キーボード、プリンタ、外付けドライブ、または MP3 プレーヤなどの USB デバイスを接続します。

背面の機能



1 ⎓ **AC アダプタコネクタ** – コンピュータに電源投入したり、バッテリを充電するために AC アダプタを接続します。

ディスプレイ機能



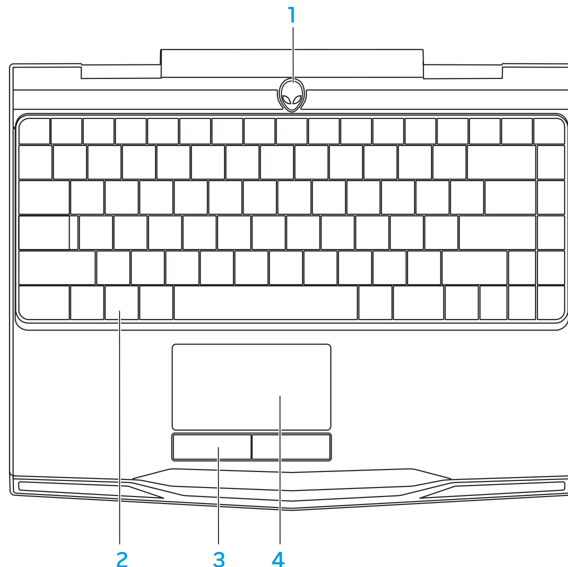
1 マイク – ビデオ会議および音声録音のために高品質のサウンドを提供します。

2 カメラ – ビデオキャプチャ、ビデオ会議、およびビデオチャット用のビルトインカメラです。

3 カメラアクティビティインジケータ – カメラがオンまたはオフであることを示します。

4 ディスプレイ – お使いのコンピュータの購入時の選択により、種類が異なる場合があります。ディスプレイの詳細は、お使いのハードディスクドライブ、または **support.jp.dell.com/manuals** で利用可能な『Dell テクノロジガイド』を参照してください

コンピュータベースおよびキーボード機能



1　電源ボタン – コンピュータをオンまたはオフにするときにこのボタンを押します。詳細に関しては、30 ページの「電源ボタン」を参照してください。

2　キーボード – バックライト付きキーボードは、すべてのキーのシンボルが照らし出されるので、暗い場所でもキーボードが見えるようになっています。

3　タッチパッドボタン（2）– マウスにあるような左および右クリック機能を提供します。

4　タッチパッド – 表面をタップすることで、カーソルを動かしたり、選択したアイテムをドラッグまたは移動したり、左クリックといったマウス機能を提供します。

電源ボタン

このボタンは、オペレーティングシステムをシャットダウンしたり、スタンバイモードに入るようにプログラムすることができます。ボタンのプログラムに関する詳細は、Microsoft® Windows® オペレーティングシステムの **Power Option**（電源オプション）を参照してください。

電源ボタンはヒンジカバーの中央にあります。正確な位置については、28 ページの「コンピュータベースおよびキーボード機能」を参照してください。

AlienHead の縁の色は、電源ステータスを示します。電源ステータスを示す色は、AlienFX® ソフトウェアを使用して変更できます。



AC アダプタの場合：

青色またはカスタム AC カラー	バッテリの充電は完了しました。
青色またはカスタム AC カラーが薄くなり、白色またはカスタムバッテリカラーになる	コンピュータはオフまたはオンになっており、バッテリが充電されています。
青色またはカスタム AC カラーが薄くなり、黒色になる	コンピュータがスタンバイモードになっています。

バッテリ電源の場合：

橙色またはカスタムバッテリカラー	バッテリの充電は完了しました。
橙色またはカスタムバッテリカラーが薄くなり黒色になる	コンピュータがスタンバイモードになっています。
橙色またはカスタムバッテリカラーが点滅する	バッテリの充電残量が低下しています。

スタンバイモードおよび休止状態に関する詳細は、お使いの Microsoft Windows オペレーティングシステムの **Power Options**（電源オプション）を参照してください。

ファンクションキー

メモ：購入されたノートブックの構成によっては、一部のファンクションキーに関連付けられたタスクがない場合があります。

<Fn> キーはキーボードの左下角近辺にあり、他のキーと併用することによって特定の機能を有効にします。次に説明するキーと共に、<Fn> キーを押し続けてください。



F1 ― 拡張デスクトップ

使用可能な各種外付けディスプレイを同時または個別に切り替えるには、<Fn><F1> を押します。



F2 ― バッテリステータスのチェック

<Fn><F2> を押してバッテリステータスメーターを表示します。



F3 ― ワイヤレスコントロール - ワイヤレス通信のオン / オフへの切り替え

ワイヤレス機能を有効または無効化するには <Fn><F3> を押してください。



F4 ― ディスプレイ輝度を上げる

ディスプレイの輝度を上げるには、<Fn><F4> を押します。



F5 ― ディスプレイ輝度を下げる

ディスプレイの輝度を下げるには、<Fn><F5> を押します。



F7 – ミュートのオン / オフ

ミュート機能を有効または無効化するには、<Fn><F7> を押します。



F8 — 音量を下げる

音量レベルを下げるには、<Fn><F8> を押します。



F9 — 音量を上げる

音量レベルを上げるには、<Fn><F9> を押します。



F10 — 巻戻し、直前のトラックを再生

巻戻し、または直前のトラックを再生するには、<Fn><F10> を押します。



F11 — 再生、または一時停止

トラックを再生、または一時停止するには、<Fn><F11> を押します。



F12 — 早送りまたは次のトラックの再生

早送りまたは次のトラックの再生するには、<Fn><F12> を押します。



一時停止 — Alienware Command Center

Alienware Command Center にアクセスするには、<Fn><PAUSE> を押します（詳細に関しては、36 ページの「Alienware Command Center」を参照）。

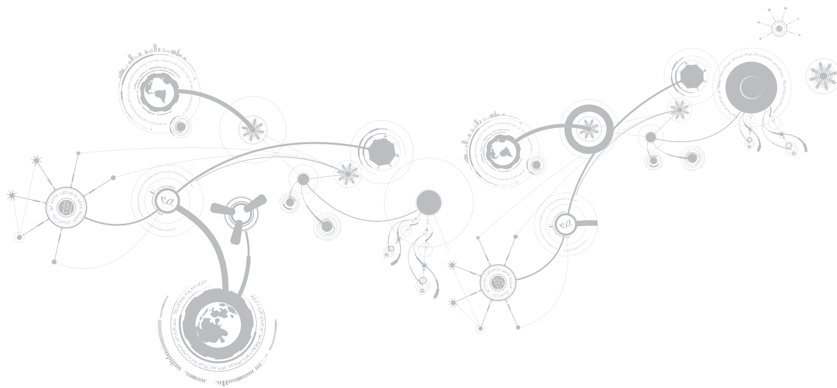


PRT SCRN — AlienFX

AlienFX イルミネーションを有効または無効化するには、<Fn><PRT SCRN> を押します。

AlienFX は、照明の選択肢をすべて含んだテーマを作成することにより、お使いのコンピュータの照明コントロールを容易にします。

第 3 章：ノートブックの使い方



Alienware Command Center

Alienware® Command Centerでは、Alienware 専用のソフトウェアにアクセスすることができます。また Alienware Command Centerは、継続的にアップデート可能なコントロールパネルです。Alienware が新しいプログラムをリリースすると、Command Centerに直接ダウンロードされ、システム管理ツール、最適化ツール、およびカスタマイズツールのライブラリの構築が可能になります。Alienware Command Center には、<Fn><PAUSE> を押すことでアクセスできます。

外付けディスプレイの接続

ビジュアル的により大きなサイズでコンピュータ環境を楽しむ、またはデスクトップ領域を拡張したい場合には、スタンドアロンモニタ、LCD TV、プロジェクタなど外付けディスプレイを接続できます。

ディスプレイの接続

お使いのコンピュータおよびディスプレイに装備されているコネクタに応じて、適切なケーブルを使用してください。次の表を参照して、お使いのコンピュータおよびモニタのコネクタを確認してください。

メモ：ディスプレイを 1 つだけ接続する場合は、コンピュータのコネクタ 1 つのみを使用して接続してください。

接続タイプ	コンピュータ	ケーブル	ディスプレイ
HDMI-to-HDMI （HDMI ケーブル）			
DisplayPort-to-DisplayPort （DisplayPort ケーブル）			
DisplayPort-to-DVI （DisplayPort-to-DVI アダプタ + DVI ケーブル）			



メモ：DisplayPort-to-DVI アダプタおよび追加の HDMI ケーブルは、**www.jp.dell.com** で購入いただけます。

1. ノートブックの電源を切ります。
2. ディスプレイの電源を切り、電源装置から取り外します。
3. ディスプレイケーブルの一端を、Alienware ノートブックの DisplayPort、または HDMI コネクタに接続します。
4. ケーブルのもう一端をディスプレイの同じコネクタに接続します。
5. 必要に応じて、電源ケーブルの一端をディスプレイの電源コネクタに接続します。
6. 接地された 3 極の電源タップまたはコンセントに電源ケーブルのもう一端を接続します。
7. ノートブックの電源を入れてから、ディスプレイの電源を入れます。

デスクトップの拡張

1. 外付けディスプレイを接続した状態でデスクトップを右クリックし、**Personalize**（カスタマイズ）を選択します。
2. 画面の左上部で **Connect to a projector or other external display**（プロジェクタか他の外部ディスプレイへの接続）を選択します。
3. **Connect Display**（ディスプレイの接続）をクリックします。
4. 画面に表示される次のオプションから選択します。
   - **Duplicate my display on all displays (mirrored)**（デスクトップをすべてのディスプレイに複製する（ミラー化））
   - **Show different parts of my desktop on each display (extended)**（デスクトップの異なる部分を各ディスプレイに表示する（拡張））
   - **Show my desktop on the external display only**（外付けディスプレイのみにデスクトップを表示する）
5. **Apply**（適用）をクリックして変更内容を適用してから、**OK** をクリックして Display Settings（表示設定）コントロールパネルを閉じます。

リムーバブルメディアおよびカードの使い方

次の安全対策をお守りください。

メディアカード（SD/MMC/MS　カード）がメディアカードスロットに挿入されていない時は、ノートブックに付属のダミーカードを使用されていないスロットに挿入してください。ダミーカードは、未使用のスロットをほこりやその他の物質から保護します。ダミーカードを挿入する際は、正しい面が上になっているようにしてください（ダミーカードによっては矢印で示されている場合もあります）。ダミーカードを上下逆に挿入すると、ノートブックを損傷する場合があります。

ワイヤレスコントロールの使い方

ワイヤレスコントロールを使用すると、飛行機の搭乗中にすべてのワイヤレス無線通信（Bluetooth® および　ワイヤレス　LAN）を無効にするよう依頼された場合などに、すべてのワイヤレス無線通信をただちに無効にできます。<Fn><F3> を押して無線通信すべてをオンにします。もう一度 <Fn><F3> を押すと、ワイヤレス無線通信それぞれが、最初に <Fn><F3> を押す以前の状態に戻ります。

バッテリパック

お使いのノートブックには、高エネルギーの再充電可能なリチウムイオンプリズマティック（Li-ion）バッテリパックが装備されています。バッテリの駆動時間は、ノートブックの構成、モデル、インストールされているアプリケーション、電源管理設定、および使用されている機能によって異なります。すべてのバッテリがそうであるように、このバッテリの最大容量は時間の経過およびバッテリの使用に伴い減少します。

バッテリパックのバッテリメーターライトには、バッテリの充電レベルが表示されます。バッテリメーターを 1 回押すと、充電レベルライトが点灯します。5 つのライトそれぞれは、バッテリの総充電量の約 20% を表します。たとえば、4 個のライトが点灯している場合、バッテリの充電残量は 80% です。ライトが点灯しない場合、バッテリの充電残量はありません。

電力の管理

電力消費について

バッテリの電源を十分に活用するには、オペレーティングシステムでの電力管理の概念について、基本知識を得ておくことをお勧めします。

オペレーティングシステムの電源オプションを使用して、お使いのコンピュータの電源設定を行うことができます。お使いのコンピュータにインストールされている Microsoft® Windows® オペレーティングシステムでは、3 つのデフォルトオプションを提供しています。

- Balanced（バランス）— 必要な時はフルパフォーマンスを提供し、アクティブでない時は電力を節約します。
- Power Saver（省電力）— システムパフォーマンスを低下させてコンピュータの寿命を最長化し、コンピュータの寿命期間に消費するエネルギーの摂取量を削減して、電力を節約します。
- High Performance（ハイパフォーマンス）— プロセッサのスピードをアクティビティに合わせ、かつシステムパフォーマンスを最大化して、お使いのコンピュータに最高レベルのシステムパフォーマンスを提供します。

電源設定のカスタマイズ

1. **Start**（スタート）→ **Control Panel**（コントロールパネル）とクリックします。
2. **All Control Panel Items**（すべてのコントロールパネルアイテム）をクリックします。
3. **Power Options**（電源オプション）アイコンをダブルクリックします。
4. 表示されたオプションから電源プランを選択します。特定の設定をカスタマイズするには、選択した電源プランの横に表示される **Change plan settings**（プラン設定の変更）をクリックします。

電力消費の削減

ノートブック（オペレーティングシステムと共用で）で電力を節約することは可能ですが、次の方法でも電力消費を削減することができます。

- できる限り AC 電源を使用する。
- ディスプレイバックライトの明度を下げる。画面の明度が高いと、電力消費が増加します。
- Alienware command centre で、**暗転**モード を使用します。

nVidia Optimus テクノロジ

Alienware M11x ノートブックは nVidia の Optimus テクノロジが搭載されています。Optimus テクノロジは、バッテリ寿命への影響を最小限に抑えながら、コンピュータのパフォーマンスとユーザー体験を最大にするように設計されており、3-D ゲームなどのグラフィック中心のアプリケーションを実行する際に グラフィック処理機能である内蔵 Intel® グラフィック処理ユニット（GPU）と、外付け nVidia GPU を組み合わせることを可能にします。nVidia GPU は事前に設定されているアプリケーション使用時にのみオンになるため、バッテリ寿命が延長されます。

Optimus ソリューションはアプリケーションプロファイルを介して有効化されます。アプリケーションが起動されると、ビデオドライバはそのアプリケーションに関連するアプリケーションプロファイルがあるかどうかを確認します。

- アプリケーションプロファイルが存在する場合、nVidia GPU がオンになり、そのアプリケーションはパフォーマンスモードで実行されます。アプリケーションが閉じられると、nVidia GPU は自動的にオフになります。
- アプリケーションプロファイルがない場合は、内蔵 Intel GPU が使用されます。

アプリケーションプロファイルのデフォルトリストは nVidia によって頻繁にアップデートされ、インターネットに接続すると、お使いのコンピュータに自動的にダウンロードされます。

また、コンピュータ上のどのアプリケーションにも、アプリケーションプロファイルを作成できます。これは、デフォルトのアプリケーションプロファイルがない、新発売のゲームやアプリケーションに必要な場合があります。

アプリケーションプロファイル設定の変更

1. デスクトップを右クリックし、**NVIDIA Control Panel**（NVIDIA コントロールパネル）を選択します。
2. **NVIDIA Control Panel**（NVIDIA コントロールパネル）ウィンドウで、**3D Settings**（3D 設定）をクリックして選択を展開し（すでに展開されていない場合）、それから **Manage 3D Settings**（3D 設定の管理）をクリックします。
3. **Program Settings**（プログラム設定）タブで **Add**（追加）をクリックし、アプリケーションの実行可能ファイル（.exe）を参照して、選択します。追加されたら、アプリケーションの設定を変更できます。

特定のアプリケーションの設定を変更するには、**Select a program to customize:**（カスタマイズするプログラムを選択：）リストでアプリケーションを特定し、希望の変更を行います。



メモ：nVidia コントロールパネルのオプションおよび設定の詳細に関しては、**Help**（ヘルプ）をクリックしてください。

BIOS の設定

セットアップユーティリティ

セットアップオプションでは、次の操作を実行できます。

- ノートブックのハードウェアを追加、変更、取り外した後に、システム設定情報を変更する。
- ユーザー選択できるオプションを設定または変更する。
- インストールされたメモリ容量を表示したり、取り付けられたハードディスクドライブの種類を設定する。

セットアップユーティリティを起動する前に、後で参照できるように現在のセットアップユーティリティの情報を記録することをお勧めします。

注意：コンピュータに関する知識が十分でない場合は、セットアップユーティリティの設定を変更しないでください。設定を間違えるとコンピュータが正常に動作しなくなる可能性があります。

セットアップユーティリティの起動

1. ノートブックの電源を入れます（または再起動します）。

メモ：長時間キーボードのキーを押し続けると、キーボードエラーとなることがあります。予想されるキーボードエラーを避けるためには、セットアップユーティリティ画面が表示されるまでの間、一定の間隔で <F2> を押したり放したりします。

2. ノートブックが起動する間、オペレーティングシステムロゴが表示される前に <F2> をすぐに押して **BIOS セットアップユーティリティ** にアクセスします。
   POST 中にエラーが発生した場合、プロンプトが表示された時に <F2> を押して **BIOS セットアップユーティリティ** を起動することもできます。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、ノートブックをシャットダウンして操作をやり直します。

セットアップ画面

BIOS セットアップユーティリティ ウィンドウには、お使いのノートブックの現在の構成情報または変更可能な構成情報が表示されます。この情報は、**Main**、**Advanced**、**Security**、**Boot** および **Exit** の 5 つのメニューで表示されます。

キー操作は **BIOS セットアップユーティリティ** ウィンドウの下に表示され、アクティブなフィールドのキーおよびそれらのファンクションのリストが表示されます。

システムセットアップオプション

メモ：お使いのコンピュータおよび取り付けられているデバイスによって、この項に一覧表示された項目がない、または表示とは異なる場合があります。

メモ：アップデートされたセットアップユーティリティの情報は、**support.jp.dell.com/manuals** で『サービスマニュアル』を参照してください。

Main Menu

System Time	システム時間を表示します。
System Date	システム日付を表示します。
Alienware	お使いのコンピュータのモデル番号を表示します。
Service Tag	お使いのコンピュータのサービスタグを表示します。
BIOS Version	BIOS バージョンを表示します。
EC Version	EC ファームウェアバージョンを表示します。
ME version	Intel® ME ファームウェアバージョンを表示します。
CPU	取り付けられているプロセッサのタイプを表示します。
CPU Frequency	プロセッサの速度を表示します。
CPU L3 Cache	プロセッサのキャッシュサイズを表示します。

Main Menu

CPU ID	プロセッサの ID を表示します。
Total Memory	コンピュータで使用可能なメモリの合計を表示します。
Memory Bank 0	DIMM 0 にインストールされたメモリサイズを表示します。
Memory Bank 1	DIMM 1 にインストールされたメモリサイズを表示します。

Advance Menu

Intel SpeedStep®	Intel SpeedStep テクノロジを有効または無効に設定できます。この機能を無効にするとパフォーマンスが向上しますが、バッテリ駆動時間が著しく低下します。
Use XD Capability	Intel Intel eXecute Disable ビットを有効または無効に設定できます。
USB Emulation	USB エミュレーション機能を有効または無効に設定できます。この機能は、USB を認識するオペレーティングシステムが存在しない場合に、BIOS がどのように USB デバイスを処理するかを定義します。USB エミュレーションは、POST（Power On Self Test）中は常に有効です。 メモ：このオプションがオフの場合、いかなる種類の USB デバイス（フロッピー、ハードディスクドライブ、またはメモリキー）も起動できません。

Advance Menu

USB Wake Support	USB を有効にしてスタンバイモードからコンピュータを戻したり、USB ウェイクサポート機能を無効にしたりできます。 メモ：USB Powershare が有効の場合、USB Powershore コネクタに接続されているデバイスは、コンピュータを動作状態に戻さない場合があります。
IEEE 1394	IEEE 1394 A コネクタを有効または無効に設定できます。 • Disabled：IEEE 1394 A コネクタは無効になっており、オペレーティングシステムでは認識されません。 • Enabled：IEEE 1394 A コネクタは有効です。
Integrated Network	オンボード LAN コントローラを有効または無効に設定できます。 • Disabled：内蔵 LAN は無効になっており、オペレーティングシステムでは認識されません。 • Enabled：内蔵 LAN は有効です。
High Definition Audio	内蔵ハイ・デフィニッション・オーディオデバイスを有効または無効に設定できます。 • Disabled：内蔵オーディオデバイスは無効になっており、オペレーティングシステムでは認識されません。 • Enabled：内蔵オーディオデバイスが有効です。

Advance Menu

SD Card Reader	SD カードリーダーを有効または無効に設定できます。
CPU Turbo Mode	Intel CPU ターボモードのパフォーマンスオプションを有効または無効にできます。
CPU Over-Clocking	CPU バスクロックのオーバークロックを有効または無効に設定できます。 ▪ Disabled：CPU バスクロックは 133 Mhz です。 ▪ Enabled：CPU バスクロックは 134 MHz と 166 MHz の間になります。
SATA Operation	内蔵 SATA ハードディスクドライブコントローラの動作モードを設定できます。 ▪ ATA：SATA は ATA モード用に設定されています。 ▪ AHCI：SATA は AHCI モード用に設定されています。
SATA HARD DRIVE	取り付けられている SATA ハードディスクドライブモデルを表示します。

Advance Menu

Adapter Warnings	一部の電源アダプタを使用した場合、警告メッセージをコンピュータに表示するかどうかを選択できます。お使いの構成で使用するには容量が小さすぎる電源アダプタを使用すると、これらのメッセージが表示されます。 ▪ Disabled：BIOS はサポートされていない A/C アダプタを検知せず、画面にもメッセージを表示しません。 ▪ Enabled：BIOS はサポートされていない A/C アダプタを検知し、エラー画面を表示します。
Charger Behavior	バッテリの充電を有効または無効化できます
USB Powershare	バッテリモードの際に、USB Powershore コネクタに接続されているデバイスの充電を有効または無効化できます。

Wireless Menu

Bluetooth	内蔵 Bluetooth デバイスを有効または無効に設定できます。 ▪ Disabled：内蔵 Bluetooth デバイスは無効になっており、オペレーティングシステムでは認識されません。 ▪ Enabled：内蔵 Bluetooth デバイスは有効です。
Wireless Network	内蔵ワイヤレスデバイスを有効または無効に設定できます。 ▪ Disabled：内蔵ワイヤレスデバイスは無効になっており、オペレーティングシステムでは認識されません。 ▪ Enabled：内蔵ワイヤレスデバイスは有効です。
WWAN	内蔵 WWAN デバイスを有効または無効に設定できます。

Security Menu

Supervisor Password	スーパーバイザパスワードが設定されているか、設定されていないかを表示します。
User Password	ユーザーパスワードが設定されているか、設定されていないかを表示します。
Set Supervisor Password	スーパーバイザパスワードを設定できます。スーパーバイザパスワードは、システムセットアップユーティリティへのアクセスを制御します。

Security Menu

Set User Password	ユーザーパスワードを設定できます。 ユーザーパスワードは、起動時にコンピュータへのアクセスを制御します。
Fail Safe	Phoenix FailSafe™ セキュリティソフトウェアが有効か無効かを確認できます。Phoenix FailSafe ソフトウェアでは、お使いのノートブックを紛失したり盗難に遭った場合、ノートブックおよびデジタルファイルを保護、追跡、および管理することができます。

Boot Menu

<F5> または <F6> キーを使って起動デバイスの優先度を変更します。起動デバイスは次から選択できます。

- Hard Drive
- USB Storage
- CD/DVD/BD
- Removal Devices
- Network

Exit Menu

Exit Saving Changes	セットアップユーティリティを終了し、変更を CMOS に保存できます。
Save Change Without Exit	セットアップユーティリティを終了せずに、変更を CMOS に保存できます。
Exit Discarding Changes	セットアップユーティリティを終了して、すべてのセットアップ項目の以前の値を CMOS からロードできます。
Load Optimal Defaults	すべてのセットアップ項目のデフォルト値をロードできます。
Discard Changes	すべてのセットアップ項目の以前の値を CMOS からロードできます。

第４章：コンポーネントの取り付けおよび交換



本章では、機器のアップグレードによる処理能力およびストレージスペースの増加に関する、ガイドラインおよび手順について説明します。お使いのノートブック用のコンポーネントは、**www.dell.co.jp** または **www.alienware.com** でご購入いただけます。

メモ：サービス可能なすべての部品の取り付け手順は、**support.jp.dell.com/manuals**で、『サービスマニュアル』を参照してください。Dell および Alienware からご購入いただいた部品には、詳細な交換手順が同梱されています。

作業を開始する前に

本項では、ノートブックのコンポーネントの取り付けおよび取り外しの手順について説明します。特に指示がない限り、それぞれの手順では以下の条件を満たしていることを前提とします。

- 本項の「ノートブックの電源を切る」および「ノートブック内部の作業を始める前に」の手順を既に終えていること。
- ノートブックに同梱の、安全に関する情報を読み終わっていること。
- コンポーネントを取り外し手順と逆の順番で交換できる、またはコンポーネントを別途購入している場合は取り付けられること。

本項で説明する操作には、以下のツールが必要です。

- 細めのマイナスドライバ
- プラスドライバ

コンピュータの電源を切る

△ 注意：データの損失を避けるため、ノートブックの電源を切る前に、開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。

1. 開いているファイルをすべて保存して閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. **Start**（スタート）→ **Shut Down**（シャットダウン）とクリックしてください。
   オペレーティングシステムのシャットダウンプロセスが終了した後に、ノートブックの電源が切れます。
3. コンピュータおよび接続されているデバイスの電源が切れていることを確認します。お使いのオペレーティングシステムをシャットダウンしても、コンピュータや接続されているデバイスの電源が自動的に切れない場合には、コンピュータの電源が切れるまで電源ボタンを 8 ～ 10 秒押し続けてください。

コンピュータ内部の作業を始める前に

コンピュータの損傷を防ぎ、ご自身の身体の安全を守るために、以下の点にご注意ください。

警告：ノートブック内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに同梱の、安全情報をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、**www.dell.com/regulatory_compliance** の規制順守に関するホームページをご覧ください。

注意：コンポーネントやカードは慎重に扱ってください。カード上のコンポーネントや接続部分には触れないでください。カードは端を持ってください。プロセッサのようなコンポーネントは、ピンの部分ではなく端を持つようにしてください。

注意：コンピュータシステムの修理は、資格を持っているサービス技術者のみが行ってください。デルで認められていない修理による損傷は、保証の対象となりません。

注意：静電気放出を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用したり、定期的に塗装されていない金属面（コンピュータの背面にあるコネクタなど）に触れたりして、静電気を除去します。

注意：ケーブルを外すときは、コネクタまたはコネクタのプルタブを持ち、ケーブル自身を引っ張らないでください。ロックタブ付きのコネクタがあるケーブルもあります。このタイプのケーブルを抜く場合、ロックタブを押し入れてからケーブルを抜きます。コネクタを抜く際は、コネクタのピンを曲げないようにまっすぐに引き抜きます。また、ケーブルを接続する前に、両方のコネクタが正しい向きに揃っているか確認します。

注意：コンピュータの損傷を防ぐため、コンピュータ内部の作業を始める前に、次の手順を実行します。

1. コンピュータのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。
2. コンピュータの電源を切ります（詳細に関しては、59 ページの「コンピュータの電源を切る」を参照）。

注意：ネットワークケーブルを外すには、まずコンピュータからネットワークケーブルを外し、次に、ネットワークデバイスから外します。

3. ノートブックからすべての電話ケーブルまたはネットワークケーブルを外します。
4. メディアカードリーダーに取り付けられているすべてのカードを押して、取り出します。
5. コンピュータ、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。

注意：システム基板への損傷を防ぐため、ノートブックでの作業を行う前にバッテリをバッテリベイから取り外してください。

6. バッテリベイからバッテリを取り外します（詳細に関しては、62 ページの「バッテリパックの交換」を参照）。
7. 電源ボタンを押して、システム基板の静電気を除去します。

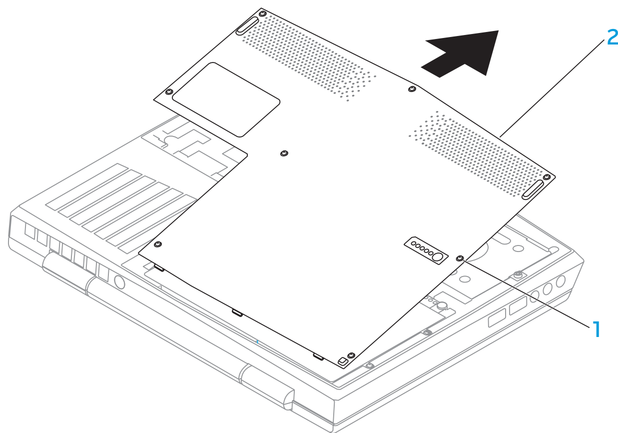
バッテリパックの交換

このバッテリパックは、容易に取り外したり、取り付けたりできます。バッテリパックは、ノートブックが正常にシャットダウンしていることを確認してから交換してください。

△ 注意：ノートブックの損傷を防ぐため、この Alienware ノートブック専用に設計されたバッテリのみを使用してください。他の Alienware ノートブックまたは Dell ノートブック用のバッテリは使用しないでください。

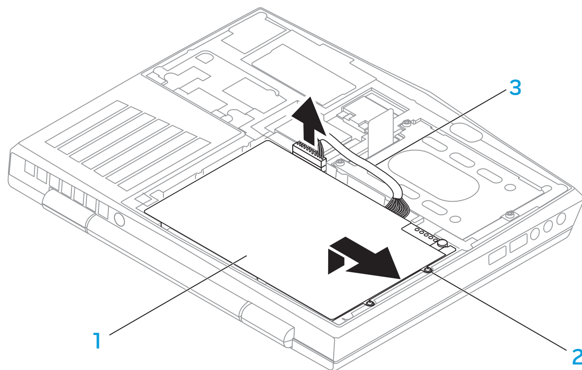
バッテリパックの取り外しは、次の手順を実行します。

1. 58 ページの「作業を開始する前に」の手順に従います。
2. ノートブックをシャットダウンします。
3. ノートブックを裏返します。
4. 8 本のネジを緩めて、ベースカバーを取り外します。



1　ネジ（8）　　2　ベースカバー

5. バッテリパックをコンピュータベースに固定する 2 本のネジを外します。
6. システム基板上のコネクタからバッテリパックケーブルを外します。
7. バッテリパックを持ち上げてスライドさせ、コンピュータから取り出します。



1 バッテリパック
2 ネジ（2）
3 バッテリパックケーブル

バッテリパックを取り付けるには、取り外し手順を逆の順序で実行します。

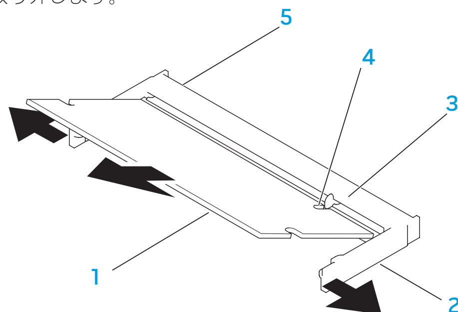
メモリのアップグレードまたは交換

お使いのノートブックには、構成可能なメモリユニットが装備されています。メモリのアップグレード用に、業界標準の JEDEC PC3-8500/PC3-10600（DDR3）SODIMM メモリモジュールコネクタが使用できます。次の表には、可能なシステムメモリ構成がすべて示されています。

メモリコネクタ #1	メモリコネクタ #2	総メモリ
1 GB	1 GB	2 GB
1 GB	2 GB	3 GB
2 GB	2 GB	4 GB
4 GB	4 GB	8 GB

メモリモジュールの取り外し

1. 58 ページの「作業を開始する前に」の手順に従います。
2. バッテリパックを取り外します（62 ページの「バッテリパックの交換」を参照）。
3. モジュールが持ち上がるまで、メモリモジュールコネクタのバネロックを指先で慎重に広げます。
4. メモリモジュールを取り外します。



1 メモリモジュール	4 切り込み
2 バネロック（2）	5 メモリモジュールコネクタ
3 タブ	

メモリモジュールを取り付けるには、取り外し手順を逆の順序で実行します。メモリモジュールをコネクタに挿入しながら、メモリモジュールの切込みとメモリモジュールコネクタのタブの位置を揃えます。

メモ：メモリモジュールを 2 つのコネクタに取り付ける必要がある場合、メモリモジュールを、まず下部コネクタに取り付け、次に上部コネクタに取り付けます。

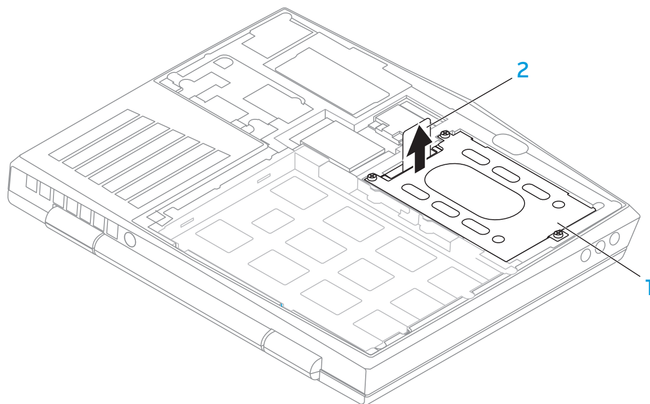
メモ：メモリモジュールが正しく取り付けられていないと、コンピュータが起動しない場合があります。

ハードディスクドライブアセンブリのアップグレードまたは交換

お使いのノートブックには、1 つのハードディスクドライブソケットが装備されています。

ハードディスクドライブの取り外し

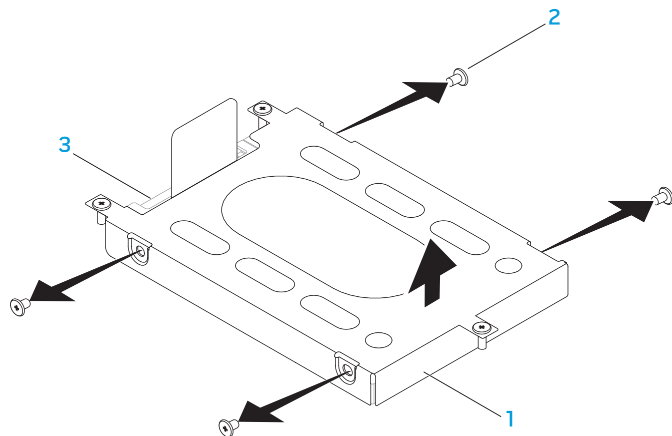
1. 58 ページの「作業を開始する前に」の手順に従います。
2. バッテリパックを取り外します（62 ページの「バッテリパックの交換」を参照）。
3. ハードディスクドライブアセンブリの 3 本のネジを緩めます。
4. プルタブを使用してハードディスクアセンブリをスライドさせて持ち上げ、システム基板コネクタから外します。
5. ハードディスクドライブアセンブリを持ち上げて、コンピュータベースから取り出します。



1　ハードディスクドライブ　2　プルタブ

6. ハードディスクドライブをハードディスクドライブブラケットに固定している 4 本のネジを外します。

7. 図に従って、ハードディスクドライブのハードディスクドライブブラケットを持ち上げます。

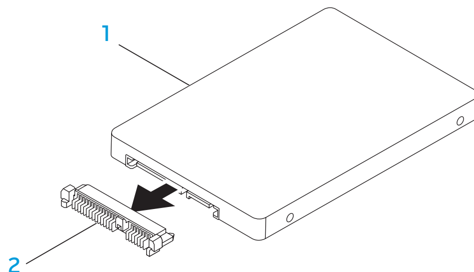


1　ハードディスクドライブブラケット

2　ネジ（4）

3　3ハードディスクドライブ

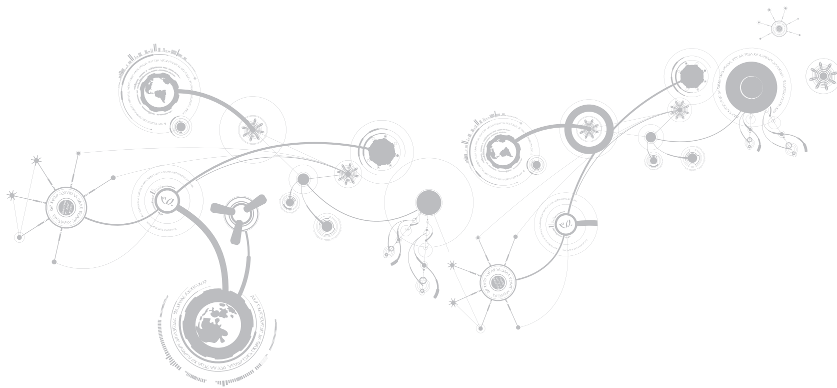
8. ハードディスクドライブからインターポーザを取り外します。



1	ハードディスクドライブ	2	インターポーザ

ハードディスクドライブを取り付けるには、取り外し手順を逆の順序で実行します。

第 5 章：トラブルシューティング



基本的なヒント

- コンピュータの電源が入らない お使いの AC アダプタケーブルは、正常に機能しているコンセントにしっかり接続されていますか ? 電源タップに接続している場合は、そのタップが実際に機能していることを確認します。
- 接続 すべてのケーブルをチェックし、接続が緩んでいる箇所がないことを確認します。
- 省電力：電源ボタンを 4 秒よりも短い間押して、お使いのシステムが休止状態モードまたはスタンバイモードになっていないことを確認します。スタンバイモード中は、電源ステータスライトの色は青から黒へと変化します。休止状態モードの場合は、消灯します。
- 輝度 <Fn><F4> または <Fn><F5> のキーの組み合わせを押してディスプレイの輝度をチェックし、調整します。
- ディスプレイの選択 <Fn><F1> のキーの組み合わせを押して、コンピュータが「External Only」（外付け専用）ディスプレイに設定されていないことを確認します。
- ノートブックには、同梱の AC アダプタのみを使用してください。

バックアップと一般的なメンテナンス

- 重要なデータは常に定期的にバックアップを行い、オペレーティングシステムおよびソフトウェアのコピーは安全な場所に保管します。CD ウォレットなど元のケース以外に CD を保管する場合は、必ずシリアル番号をメモしてください。
- できる限り頻繁にメンテナンスプログラムを実行します。コンピュータを使用していないときにこれらのプログラムを実行するようにスケジュールを設定することもできます。お使いのオペレーティングシステムに付属のメンテナンスプログラムを使用することも、より強力な専用のメンテナンスプログラムを購入することも可能です。
- パスワードのメモを取り、コンピュータから離れた場所にパスワードを安全に保管します。お使いのシステムの BIOS およびオペレーティングシステムをパスワードで保護する場合、これは特に重要です。
- ネットワーク、ダイヤルアップ、メール、インターネット設定など非常に重要な設定については、メモを作成します。

コンピュータのトラブルシューティングを行う際は、次の安全に関するガイドラインに留意してください：

- コンピュータ内部のコンポーネントに触れる前に、シャーシの塗装されていない部分に触れてください。こうすることで、コンピュータを損傷する可能性のある静電気が放電されます。
- コンピュータおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切ります。
- コンピュータからすべての周辺機器を外します。

確認する事柄：

- AC アダプタケーブルが、コンピュータと、接地された 3 極のコンセントに接続されていることを確認します。コンセントが機能していることを確認します。
- UPS または電源タップを使用する場合は、これらの電源が入っていることを確認します。
- 周辺機器（キーボード、マウス、プリンタなど）が機能しない場合は、すべてがしっかり接続されていることを確認します。
- 問題が発生する前にコンピュータのコンポーネントを追加または取り外した場合、取り付けまたは取り外し手順を正しく実行したかどうかを確認します。
- 画面にエラーメッセージが表示される場合は、不具合の診断および解決に役立てるため、Alienware テクニカルサポートに問い合わせる前にそのエラーメッセージを正確に書き留めてください。
- 特定のプログラムの実行中にエラーが発生する場合、そのプログラムのマニュアルを参照してください。

ソフトウェア診断ツール

起動前システムアセスメント（PSA）

起動前システムアセスメント（PSA）が実行され、システム基板、キーボード、ディスプレイ、メモリ、ハードディスクドライブなどの初期テストが続けて実行されます。

PSA を起動するには、次の手順を実行します。

1. コンピュータの電源を入れます（または再起動します）。
2. ノートブックをシャットダウンして、再起動します。Alienware のロゴが表示されたらすぐに <F12> を押します。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおします。

3. メニューから **Diagnostics** を選択し、<Enter> を押します。

このシステムの評価中に、表示される質問に答えます。

- 問題が検出された場合は、コンピュータはビープ音を出して停止します。システムの評価を停止してオペレーティングシステムを再起動するには、<n> を押します。次のテストを続けるには <y> を押します。障害のあるコンポーネントを再テストするには、<r> を押します。
- 起動前システムアセスメント中に障害が検出された場合、エラーコードを書き留めて、Alienware にお問い合わせください（詳細については、111 ページの「ALIENWARE へのお問い合わせ」を参照）。

起動前システムアセスメントが正常に完了すると、"Do you want to run the remaining memory tests? This will take about 30 minutes or more. Do you want to continue? (Recommended)"（残りのメモリテストを実行しますか? このテストは、約 30 分以上かかります。続行しますか?（推奨））というメッセージが表示されます。

メモリに問題がある場合は <y> を押します。それ以外は <n> を押します。次のメッセージが表示されます。"Pre-boot System Assessment complete."（起動前システムアセスメントが完了しました。）

<o> を押してコンピュータを再起動します。

Alienware® Diagnostics（診断）

メモ：**My DELL Downloads**（**downloadstore.dell.com/media**）から デルドライバおよびユーティリティをダウンロードし、ご自身のバックアップメディアを作成します。

Alienware ノートブックに問題が発生した場合、Alienware テクニカルサポートに問い合わせる前に、Alienware Diagnostics（診断）を実行してください。作業を始める前に、これらの手順を印刷しておくことをお勧めします。

メモ：システムリカバリを開始する前に、すべてのデータのバックアップを行います。

ノートブックの構成情報を見直し、テストするデバイスがセットアップユーティリティに表示され、有効であることを確認します。バックアップディスクから Alienware Diagnostics（診断）を起動します。

Alienware Diagnostics（診断）の起動

メモ：お使いのコンピュータには光学ドライブが内蔵されていません。ディスクを使用する処理には、外付け光学ドライブ、または外付けストレージデバイスを使用してください。

1. 作成したドライバおよびユーティリティバックアップディスクを挿入します。
2. ノートブックをシャットダウンして、再起動します。
   Alienware のロゴが表示されたらすぐに <F12> を押します。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおします。

メモ：次の手順は、起動順序を 1 回だけ変更します。次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスに従って起動します。

3. 起動デバイスリストが表示されたら **CD/DVD/CD-RW** をハイライト表示し、<Enter> を押します。
4. 表示されたメニューから **Boot from CD-ROM**（CD-ROM から起動）オプションを選択し、<Enter> を押します。
5. 番号の付いたリストから **Alienware Diagnostics**（診断）を選択します。複数のバージョンがリストにある場合は、コンピュータに適切なバージョンを選択します。
6. Alienware Diagnostics（診断）プログラムの **Main Menu**（メインメニュー）が表示されたら、実行するテストを選びます。

メモ：エラーコードと問題の説明を画面の表示通りに正確に記録し、指示に従います。

7. すべてのテストが完了後、テストウィンドウを閉じて Alienware Diagnostics（診断）プログラムの **Main Menu**（メインメニュー）に戻ります。
8. バックアップディスクを取り出し、**Main Menu**（メインメニュー）ウィンドウを閉じて Alienware Diagnostics（診断）を終了させてから、コンピュータを再起動します。

よくある問題の解決方法

システム

POST でエラーが発生する

POST（Power On Self Test）は、残りの起動プロセスを開始する前にコンピュータをテストして、必要なシステム要件が満たされており、すべてのハードウェアが正常に機能することを確認します。POST が正常に終了すると、続いてコンピュータが通常通り起動します。ただし、POST が正常に終了しない場合にはビープ音が 1 回鳴り、一般的な不具合およびエラーメッセージが表示されます。サポートについては、Alienware テクニカルサポートにご連絡ください（111 ページの「ALIENWARE へのお問い合わせ」を参照）。

コンピュータが応答しなくなる、またはブルースクリーンが表示される

注意：オペレーティングシステムのシャットダウンが実行できない場合、データを損失する恐れがあります。

キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータが応答しない場合には、電源ボタンを 6 秒以上押し続けてコンピュータの電源を切った後、再度起動します。

メモ：コンピュータを再起動したときに chkdsk プログラムが実行されることがあります。画面に表示される指示に従ってください。

プログラムの応答が停止する、または繰り返しクラッシュする

プログラムを終了させます。

1. <Ctrl><Shift><Esc> を同時に押します。
2. **アプリケーション** タブをクリックし、反応しなくなったプログラムを選択します。
3. **End Task**（タスクの終了）をクリックします。

ソフトウェアのマニュアルを参照します。

必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

プログラムが以前のバージョンの Microsoft® Windows® オペレーティングシステム用に設計されている場合

プログラム互換性ウィザードを実行する

プログラム互換性ウィザードは、以前のバージョンの Microsoft Windows オペレーティングシステム環境に似近い環境で動作するようにプログラムを設定します。

1. **Start**（スタート） → **Control Panel**（コントロールパネル）→ **Programs**（プログラム）→ **Programs and Features**（プログラムと機能）→ **Use an older program with this version of Windows**（このバージョンの Windows で古いプログラムを使用する）をクリックします。
2. プログラム互換性ウィザードの開始画面で、**Next**（次へ）をクリックします。

   画面に表示される指示に従ってください。

その他のソフトウェアの問題

すぐにお使いのファイルのバックアップを作成します

ウイルススキャンプログラムを使って、ハードディスクドライブ、または CD を調べます

開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了して、

スタートメニューからコンピュータをシャットダウンします

コンピュータをスキャンして、スパイウェアを調べます：

コンピュータのパフォーマンスが遅いと感じたり、ポップアップ広告を受信したり、インターネットとの接続に問題がある場合は、スパイウェアに感染している恐れがあります。アンチスパイウェア保護を含むアンチウィルスプログラムを使用して（ご使用のプログラムをアップグレードする必要があるかもしれません）、コンピュータのスキャンを行い、スパイウェアを取り除いてください。

PSA Diagnostics（診断）プログラムを実行します：

すべてのテストが正常に終了したら、不具合はソフトウェアの問題に関連しています。

トラブルシューティングの情報については、ソフトウェアのマニュアルを確認するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせます：

- コンピュータにインストールされているオペレーティングシステムと互換性があるか確認します。
- コンピュータがソフトウェアを実行するのに必要な最小ハードウェア要件を満たしているか確認します。詳細については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
- プログラムが正しくインストールおよび設定されているか確認します。
- デバイスドライバがプログラムと拮抗していないか確認します。
- 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

ハードディスクドライブの問題

コンピュータが室温に戻るまで待ってから電源を入れます

ハードディスクドライブが高温になっているため、オペレーティングシステムが起動しないことがあります。コンピュータが室温に戻るまで待ってから電源を入れます。

チェックディスクを実行します

1. **Start**（スタート）→ **Computer**（コンピュータ）とクリックします。
2. **Local Disk C：**（ローカルディスク **C**：）を右クリックします。
3. **Properties**（プロパティ）→ **Tools**（ツール）→ **Check Now**（今すぐチェック）とクリックします。
   User Account Control（ユーザーアカウントコントロール）ウィンドウが表示された場合、**Continue**（続行）をクリックします。

   画面に表示される指示に従ってください。

メモリ

起動時にメモリエラーが検出される

- メモリモジュールの取り付け場所および向きが正しいことを確認します。適切な場合は、メモリモジュールを抜き差しします（65 ページの「メモリのアップグレードまたは交換」を参照）。
- デュアルチャネルメモリ構成を使用するコンピュータでは、メモリモジュールを 2 枚 1 組のペアで取り付ける必要があります。サポートが必要な場合は、Alienware テクニカルサポートにお問い合わせください（詳細については、111 ページの「Alienware へのお問い合わせ」を参照）。

ディスプレイ

画面に何も表示されない場合

メモ：お使いのコンピュータに対応する解像度よりも高い解像度を必要とするプログラムをご使用の場合は、外付けモニタをコンピュータに取り付けることをお勧めします。

コンピュータが省電力モードになっている場合があります：

キーボードのキーを押すか、電源ボタンを押して通常の操作に戻ります。

画面モードを切り替えます：

コンピュータが外付けモニターに接続されている場合は、<Fn><F1> を押して画面モードをディスプレイに切り替えます。

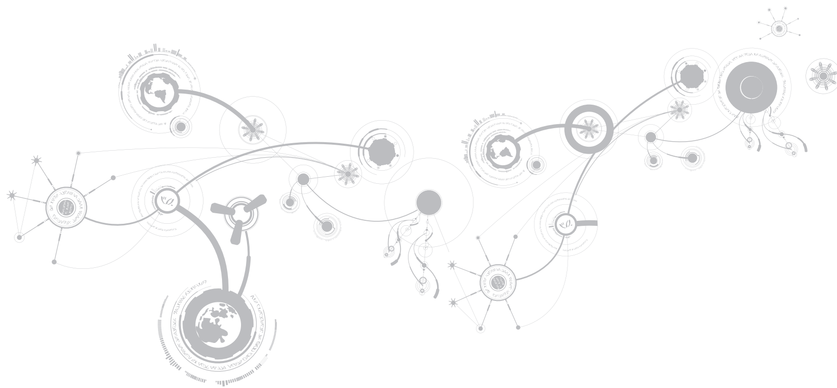
電源

電源ボタンを押しても、コンピュータの電源が入らない

- AC アダプタケーブルがサージプロテクタまたは UPS に接続されている場合は、サージプロテクタまたは UPS がコンセントにしっかり接続されており、電源が入って正常に機能していることを確認します。
- 正常に機能しているラジオや電気スタンドなどを使用してコンセントが正常に機能していることを確認します。コンセントが機能していない場合は、電気技師または電力会社に連絡してサポートを依頼してください。
- 問題が解決しない場合は、Alienware サポートにお問い合わせください（111 ページの「ALIENWARE へのお問い合わせ」を参照）。

CHAPTER 6: SYSTEM RECOVERY

第 6 章：システムリカバリ



リカバリオプション

お使いのコンピュータには、次のシステムリカバリオプションがあります。

- **オペレーティングシステム再インストールディスク** — オペレーティングシステムインストールメディアが収録されています。
- **Dell DataSafe ローカル** — お使いのコンピュータには Dell DataSafe ローカル（89 ページの「Dell DataSafe ローカルバックアップ」を参照）が事前にインストールされています。
- **Dell DataSafe オンライン** — Dell DataSafe オンラインは、オンラインのデータバックアップサービスです（91 ページの「Dell DataSafe オンラインバックアップ」参照）。
- **システムドライバ** — **support.jp.dell.com** から、お使いのコンピュータの最新ドライバをダウンロードできます。
- **システムアプリケーション** — お使いのコンピュータに事前インストールされたソフトウェアには、バックアップ CD/DVD が含まれていないものがあります。このソフトウェアは、**My Dell Downloads**（**downloadstore.dell.com/media**）で利用可能です。

 メモ：**My Dell Downloads** は一部の地域でご利用いただけない場合があります。

Dell DataSafe ローカルバックアップ

Dell　DataSafe　ローカルバックアップは、バックアップおよびリカバリアプリケーションで、ウイルスの攻撃、大切なファイルやフォルダの誤削除、またはハードディスクドライブのクラッシュが原因でデータが損失された場合、コンピュータを復元することができます。

メモ：完全なシステムバックアップを作成するには、最小容量が 8 GB の USB キーが必要です。

このアプリケーションでは、次が可能になります。

- ファイルおよびフォルダの復元
- 既存のファイルおよびデータを削除することなく、ハードディスクドライブをコンピュータご購入時の動作状態に復元

バックアップをスケジュールするには、次の手順を実行します。

1. タスクバーにある Dell DataSafe ローカルバックアップアイコン をダブルクリックします。
2. **Full System Backup**（フルシステムバックアップ）を選択して、お使いのコンピュータにあるデータすべての自動バックアップを作成およびスケジュールします。

データを復元するには、次の手順を実行します。

1. コンピュータの電源を入れます。
2. コンピュータに接続されているすべてのデバイス（USB ドライブ、プリンタなど）、および最近追加した内蔵ハードウェアを取り外します。

メモ：モニタ、キーボード、マウス、および電源ケーブルは取り外さないで下さい。

3. コンピュータの電源を入れます。
4. Alienware ロゴが表示されたら、<F8> を数回押して **Advanced Boot Options**（詳細起動オプション）ウィンドウにアクセスします。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおします。

5. **Repair Your Computer**（コンピュータの修理）を選択します。
6. **Dell Factory Image Recovery** および **DataSafe オプション**を選択し、画面の手順に従います。

メモ：復元プロセスは、復元されるデータのサイズによっては 1 時間、またはそれ以上かかる場合があります。

メモ：Dell DataSafe ローカルバックアップの詳細に関しては、**support.jp.dell.com** のナレッジベース記事 353560 を参照してください。

Dell DataSafe オンラインバックアップ

メモ：Dell DataSafe オンラインバックアップは、地域によってはご利用いただけない場合があります。

メモ：高速のアップロード / ダウンロードには、ブロードバンド接続をお勧めします。

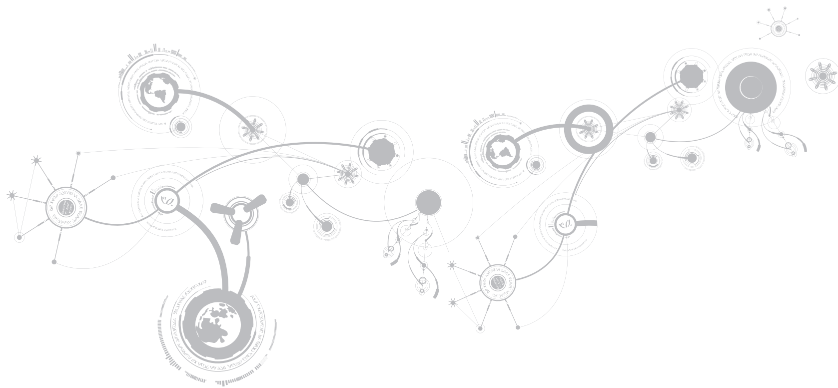
Dell DataSafe オンラインは、盗難、火災、または天災などの大惨事からデータやその他の重要なファイルを保護することに役立つ、自動のバックアップおよびリカバリサービスです。このサービスには、パスワードで保護されたアカウントを使用して、コンピュータからアクセスできます。

詳細に関しては、**delldatasafe.com** にアクセスしてください。

バックアップをスケジュールするには、次の手順を実行します。

1. タスクバーで Dell DataSafe オンラインアイコン をダブルクリックします。
2. 画面の指示に従います。

第 7 章：仕様



コンピュータモデル

Alienware M11x-R2

寸法

高さ（前後）	32.7 mm
横幅	285.7 mm
長さ	233.3 mm
8 セルバッテリを含む重量（最低）	2.0 kg
	メモ：お使いのノートブックの重量は、ご注文の構成および製造上のばらつきに応じて異なります。

プロセッサおよびシステムチップセット

プロセッサ	Intel® Core™ i3 Intel Core i5 Intel Core i7
L2 キャッシュ	256 KB
L3 キャッシュ	最大 4 MB
バスクロック	133 MHz
システムチップセット	Intel QS57
SDRAM バス幅	最大 1333 MHz の DDR3 メモリ 64 ビットチャネル（1 つ、または 2 つ）
プロセッサアドレスバス幅	32 ビット
プロセッサデータ幅	64 ビット
BIOS EPROM	8 メガビット
グラフィックスバス	PCIe x16 バス
PCI バス	32 ビット

メモリ

コネクタ	2 つの内部アクセス可能な DDR3 SODIMM ソケット
容量	1 GB、2 GB、および 4 GB
メモリタイプ	1066 MHz および 1333 MHz（800 Mhz で動作）デュアル-チャネル DDR3 設定
可能なメモリ構成	2 GB、3 GB、4 GB、および 8 GB

IEEE 1394 A

IEEE 1394 A コントローラ	JMicron JMB380
IEEE 1394 インタフェース	標準 IEEE 1394a-2000 仕様に準拠

ポートおよびコネクタ

ネットワークアダプタ	RJ-45 コネクタ x1
USB	4 ピン USB 2.0 対応コネクタ x3（USB Powershare コネクタを 1 つ含む）
HDMI	19 ピンコネクタ x1
DisplayPort	20 ピンコネクタ x1
オーディオ	オーディオ出力 / ヘッドフォンコネクタ x2、およびオーディオ入力 / マイクコネクタ x1
3-in-1 メディアカードリーダー	コンボコネクタ x1
SIM カード	SIM カードスロット x1
IEEE 1394	4 ピンシリアルコネクタ x1

通信

ネットワークアダプタ	システム基板上の 10/100/1000 Mbps Ethernet LAN
ワイヤレス	▪ ワイヤレス LAN ミニカード（ハーフミニカードスロット） ▪ WWAN ミニカード（フルミニカードスロット）（オプション） ▪ 内蔵 Bluetooth® モジュール（オプション）

ビデオ

ビデオコントローラ	
内蔵	Intel QS57
外付け	Nvidia NV11P-GS1
ビデオメモリ	
内蔵	システムメモリ容量に応じてダイナミック
外付け	1 GB
外付けモニタサポート	HDMI および DisplayPort

オーディオ

コントローラ	Intel HDA
スピーカ	左右スピーカアセンブリ両側にシングル 8 オームスピーカ
内蔵スピーカアンプ	チャネルごとに最大 1 W；最大総電力 2 W
内蔵マイクのサポート	カメラアセンブリ内に単一デジタルマイク
ボリュームコントロール	プログラムメニューおよびキーボードメディアファンクションキー

ハードディスクドライブストレージ

インタフェース	SATA
ハードディスクドライブの数	1
ハードディスクドライブ	2.5 インチ SATA ハードディスクドライブ
タイプ	標準ポータブルハードディスクドライブおよびソリッドステートハードディスクドライブ

サポートされるカード

メディアカード	▪ SD メモリカード ▪ マルチメディアカード（MMC） ▪ メモリスティック PRO
ビデオカード	▪ Intel QS57 ▪ Nvidia GeForce GT 335M（外付け）

ディスプレイ

タイプ	11.6 インチ HD TrueLife、WLED
最大解像度	1366 x 768
寸法	
縦幅	144 mm
横幅	256.12 mm
対角線	293.83 mm
リフレッシュレート	60 Hz
動作角度	0（閉じた状態）～140°
ピクセルピッチ	0.2550 mm
コントロール	輝度はショートカットキーによって調節可能

キーボード（バックライト付き）

キー数	82（韓国、米国、およびカナダ）、83（ヨーロッパ）、86（日本）
背面ライトの色	RGB、色は Alienware Command Center の AlienFX® アプリケーションを起動することで変更できます。詳細に関しては、『モバイルマニュアル』を参照してください。

タッチパッド

X/Y 位置解像度（グラフィックステーブルモード）	240 cpi
サイズ	
縦幅	71.7 mm センサー感知領域
横幅	34.0 mm 長方形

カメラ

カメラ解像度	1.3 メガピクセル
ビデオ解像度	30 fps で 640 x 480
対角可視角度	63.13° +/- 5%

バッテリ

8 セル「スマート」リチウムイオン（63 Whr）	
縦幅	11.2 mm
横幅	173 mm
長さ	109.4 mm
重量	0.43 kg
電圧	14.8 V
動作時間	バッテリ駆動時間は動作状況によって変わり、電力を著しく消費するような状況ではかなり短くなる可能性があります。
寿命（概算）	300 回（充電 / 放電）
温度範囲	
動作時	0～50°C
保管時	–20～60°C
コイン型電池	CR-2032

AC アダプタ

タイプ	90 W
入力電圧	100～240 VAC
入力電流（最大）	1.5 A
入力周波数	5～60 Hz
出力電流	4.62 A（連続）
出力電力	90 W
定格出力電圧	19.5 VDC
温度範囲	
動作時	0～40°C
保管時	–40～70°C
コネクタタイプ	
DC コネクタ	3 ピン、7.4 mm プラグ
AC コネクタ	3 ピン – C5

コンピュータ環境

温度範囲

動作時	0～35°C
保管時	–40～65°C

相対湿度（最高）

動作時	10～90%（結露しないこと）
保管時	10～95%（結露しないこと）

最大振動（ユーザー環境をシミュレートするランダムスペクトラムを使用時）：

動作時	0.66 GRMS
保管時	1.3 GRMS

最大衝撃（動作中で、動作ステータスのハードディスクドライブおよび 2 ミリ秒の正弦半波パルスを使用して測定したとき、およびヘッド固定位置のハードディスクドライブと 2 ミリ秒の正弦半波を使用して測定したとき）

動作時	110 G
保管時	160 G

コンピュータ環境

高度（最大）	
動作時	–15.2～3,048 m
保管時	–15.2～10,668 m
空気中浮遊汚染物質レベル	ISA-S71.04-1985 の規定に準じ、G2 以下



付録

一般注意事項および電気安全に関する注意事項

コンピュータのセットアップ

- コンピュータの操作を開始する前に、製品およびマニュアルに記載されているすべての手順をお読みください。
- 安全にお使いいただくための注意および操作に関する手順すべてに留意してください。
- この製品を水または熱源の付近で使用しないでください。
- 安定した作業面以外にコンピュータを設置しないでください。
- コンピュータの操作には、定格ラベルに記載された電源タイプ以外は使用しないでください。
- コンピュータケース内の開口部またはファンをふさいだり、覆ったりしないでください。これらは、換気のために必要です。
- 換気口には異物を押し込まないでください。
- 使用する際は、コンピュータが正しく接地されていることを確認してください。
- 正しく接地されていないコンセントには、コンピュータを接続しないでください。
- コンピュータに延長コードを使用する場合は、コンピュータの総定格電流が延長コードの最大定格電流を超えないようにしてください。

コンピュータの使用

- 電源ケーブルおよびすべてのケーブルは、人が歩いたり、つまずく可能性のある場所から離して設置します。電源ケーブルの上には何も置かないでください。
- コンピュータの上および内部には何もこぼさないでください。
- 感電を回避するため、コンピュータの操作を行う前にはコンセントからすべての電源、モデム、およびその他すべてのケーブルを抜いてください。

静電放電（ESD）に関する警告

予防措置が取られない場合、静電放電（ESD）は、システムの内部コンポーネントを損傷する可能性があります。ESD は静電気によって発生し、静電気による損傷は、通常永続的です。

コンピュータ技術者は、コンピュータのケースに静電気を除去する特殊なリストストラップを着用しており、ESD による損傷を防止しています。次の操作を行うことによって、ESD による損傷リスクを低下させることができます。

- 作業を開始する前に、コンピュータの電源を切り、数分間待ちます。
- コンピュータのケースに触れ、身体の静電気を除去します。
- ケース内部の部品交換中には、歩き回らないようにしてください。特にカーペットの上にいる場合、または低温低湿環境の場合には注意します。
- 交換が必要な部品以外には触れないで下さい。

- 何らかの理由で周辺機器のカードを取り外さなくてはいけない場合は、取り外したコンピュータのケースの一部に置いておきます。カード底部のシステム基板に接続するエッジコネクタには触れないでください。

一般的な安全に関する予防措置

- 機械的衝撃：お使いのコンピュータには激しい機械的衝撃を与えないようにしてください。コンピュータを慎重に扱わない場合、損傷する可能性があります。機械的衝撃は、保証の対象外です。
- 感電：お使いのコンピュータを開封しない限り、心配する必要はありません。コンピュータは、電源で発生するほとんどの不規則性に対する防護を行います。

Alienware へのお問い合わせが必要な状況

- バッテリ、電源ケーブル、またはコネクタが損傷した場合。
- コンピュータ内部に液体をこぼした場合。
- コンピュータを落とした、またはケースを損傷した場合。
- 操作手順に従っても、コンピュータの通常動作が行われない場合。

交換用コンポーネントまたはアクセサリ

Alienware が推奨する交換用コンポーネントまたはアクセサリのみを使用してください。

ALIENWARE へのお問い合わせ

米国、カナダのお客様は 1-800-ALIENWARE までお問い合わせください。

メモ：インターネットにアクセスできない場合には、注文書、配送伝票、請求書、あるいはデル製品カタログよりお問い合わせ情報を入手できます。

デルでは、各種のオンラインとお電話によるサポートおよびサービスのオプションを提供しています。ご利用状況は国や製品により異なるため、いくつかのサービスはお客様の地域でご利用できない場合があります。

営業、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスの問題に関するデルへのお問い合わせは次の手順を実行します。

1. **www.dell.com/contactdell** にアクセスします。
2. お客様の国または地域を選択します。
3. 必要に応じて、該当するサービスまたはサポートリンクを選択します。
4. お客様のご都合の良いデルへのお問い合わせ方法を選択します。

ウェブサイト

Alienware 製品およびサービスについては、次のウェブサイトを参照してください。

- **www.dell.com**
- **www.dell.com/ap**（アジア太平洋地域のみ）
- **www.dell.com/jp**（日本）
- **www.euro.dell.com**（ヨーロッパ）
- **www.dell.com/la**（ラテンアメリカとカリブ諸国）
- **www.dell.ca**（カナダ）

Alienware サポートは、次のウェブサイトからアクセスできます。

- **support.dell.com**
- **support.jp.dell.com**（日本）
- **support.euro.dell.com**（ヨーロッパ）
- **support.la.dell.com**（アルゼンチン、ブラジル、チリ、メキシコ）

NOM または公式メキシコ標準に関する情報（メキシコのみ）

次の情報は、この文書で説明されているデバイスに関し、公式メキシコ標準（NOM）の要件に従って提供されています。

輸入業者：

Dell México S.A. de C.V.
Paseo de la Reforma 2620 - Flat 11°
Col. Lomas Altas
11950 México, D.F.

規制モデル番号	電圧	周波数	消費電力	出力電圧	出力強度
P06T	100～240 VAC	50～60 Hz	1.50 A	19.50 VDC	3.34 A

詳細は、お使いのコンピュータに同梱の、安全に関する情報をお読みください。

安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、**www.dell.com/regulatory_compliance** の規制順守に関するホームページをご覧ください。